

R18

CHALDWA ADULT
SYMPHOONY No.1
-Burvancy-

カルデア性交録～バーヴァンシー編～

growthdoll

バーヴァン・シー

第5席のサーヴァント
Lv.MAX / 絆値.MAX

マスターに対してだけは、やたら攻撃的で、気づけば側に居て何かとマスターをバカにする。

待機時や休曜日などは、基本的に他サーヴァントや他人とは関わらず、マスターのマイルームでマスターに対戦相手を強制してゲームをしているか、自室に引きこもって刑部姫より勝手に持ち出したPCで何かをしているらしい。



マシュ・キリエライト

第0席のサーヴァント
Lv.MAX / 絆値.MAX

先輩(マスター)の最初のサーヴァンということで、基本的に先輩とは、常に行動を共にしている。

先輩との初体験以降は、ほぼ毎晩、夜の営みに明け暮れている。そのためか、本人曰く「最近、胸が大きくなってきて肩こりが悪化して困ってる」らしい。



——カルデア拠点

眠い…

たく…^{からだ}
人間の肉体って
不すぎんだろ…

お腹は空くし
眠くなるし…
月に一度は必ず体調悪くなるし

マジ最悪…

バーヴァン・シー

オフバージョン・タイム
基本世界軸時刻
23時30分

ハア…
カルデアはほんと…
面倒クセーところまで
着ちまったもんだよな

ん？
あそこは「マスター」の
部屋だよな？

あいつの部屋の
ドア壊れてんじゃん

物音？いや話声か？
あいつ…

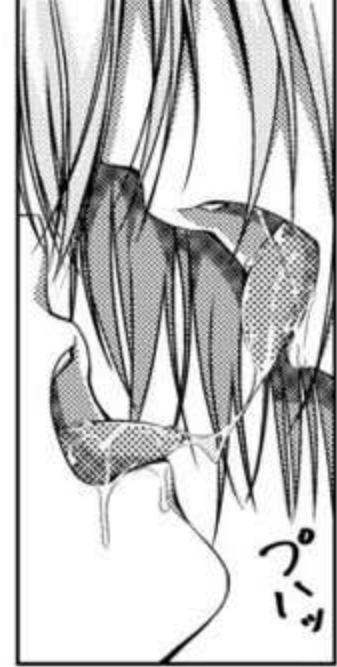
こんな時間までなごやうで



ふわ









先輩♡

マシユの
胸…

ほんと
大きくて
綺麗だ…

んっ

それにすごく
柔らかい

最高だ…

おっ
いっ
っ

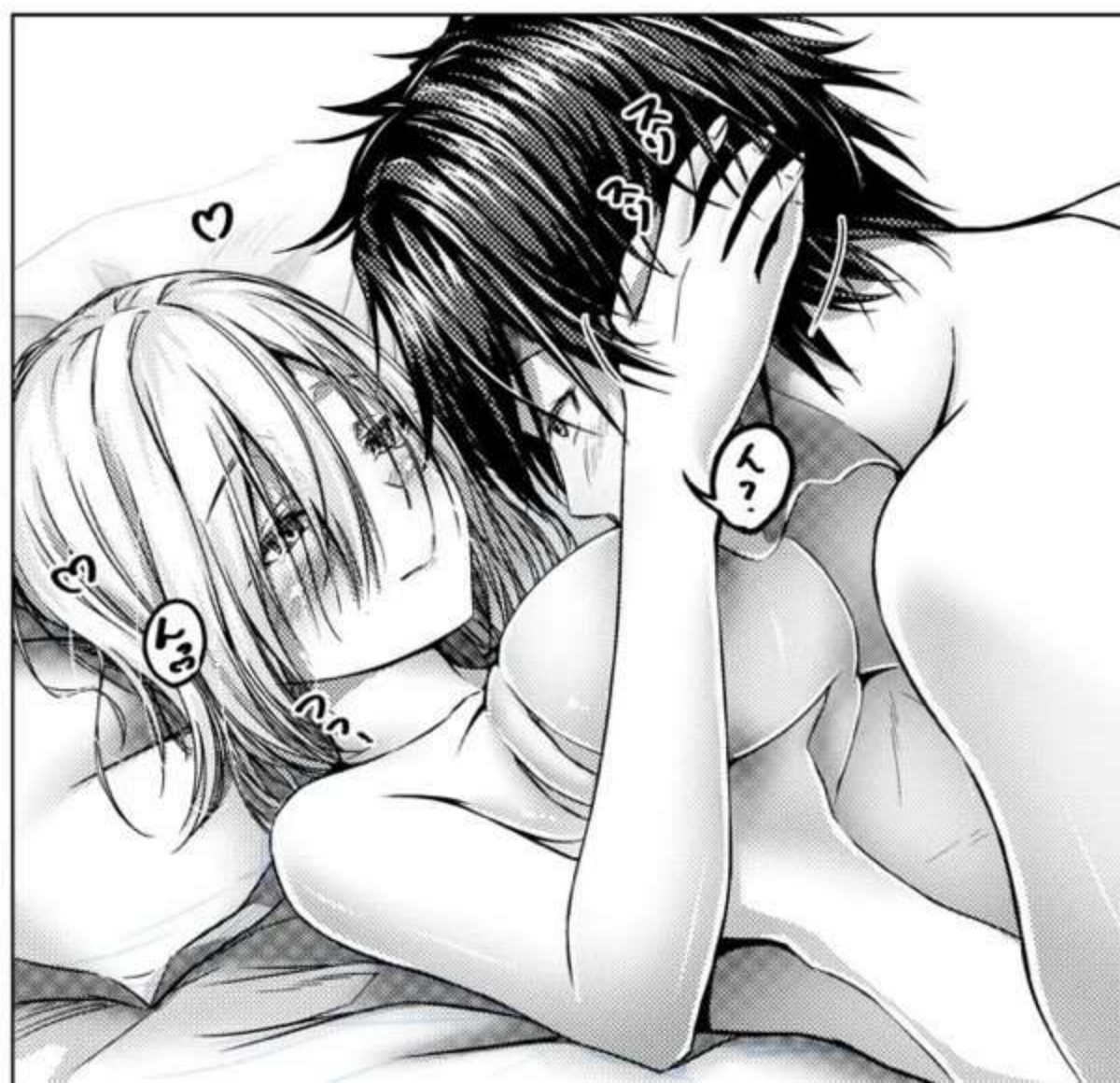


先輩の
お好きなように
どうぞ…

私は
先輩のもので…

んっ

んっ
んっ







マシユとマスター
セックス? ってやつをしてる
んだよな?





クソッー
油断した

けっこうお気に入りの
下着だったのに…



セックスって気持ちいのかな？



マシユ…
マスターとのセックスで
すげー気持ちよさそうに顔してたな…



体の疼きが
収まらない…
私もマシユみたいに
マスターのを…



なんかムカつく!!!





気持ちよそつて
寝やがって……

お前のせいで、こっち
体が変にムズムズするし
…下着は汚れるしで
イライラしてんのに——





目に見えるところは
綺麗に拭けたと思うんだけど

どうかな…

はい
ありがとうございます



おやすみなさい

せんぱい♡

おやすみ



ゴソ

ゴソ

じゃあ

そろそろ寝ようか



良い夢を——

マッシュ



元の世界へ戻る方法が
未だに判明しない

全部、ダヴィンチちゃんや
先輩たちに任せてしまっている



——この世界に来て
何日経っただろうか

いや、もうすでに
正確な経過時間は
存在していない



何か力になりたい
そう思う、けど——

俺とマッシュは
この世界に来てから
何もできなくなっ
てしまった

なぜか
俺とマッシュが関わると
全てが『無意味な失敗』へと
結果が確定してしまう

それ以前に何よりも問題視すべきは
俺も、きつとマシユも
現状に『満足』してしまっていること
何だと思っ

ダヴィンチちゃんやカルデアの職員たち
そして先輩や一部サーヴァントを除く大半の
サーヴァントが『理解』している問題や異常を
俺とマシユは『認識』はできても
対岸の火事——
と言うべきか皆と同じ『理解』に至れない

ト、ト、

なによりも、あの先輩たちが
俺たちの仲間として側で『生きている』
“違う形で出会えていたら敵対せずに
仲良くなれたかもしれない”と思える
人達がそばに居る

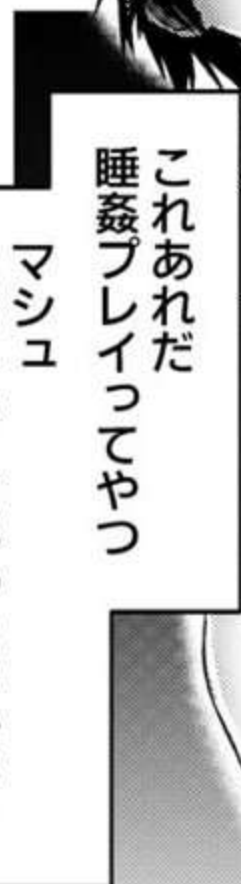
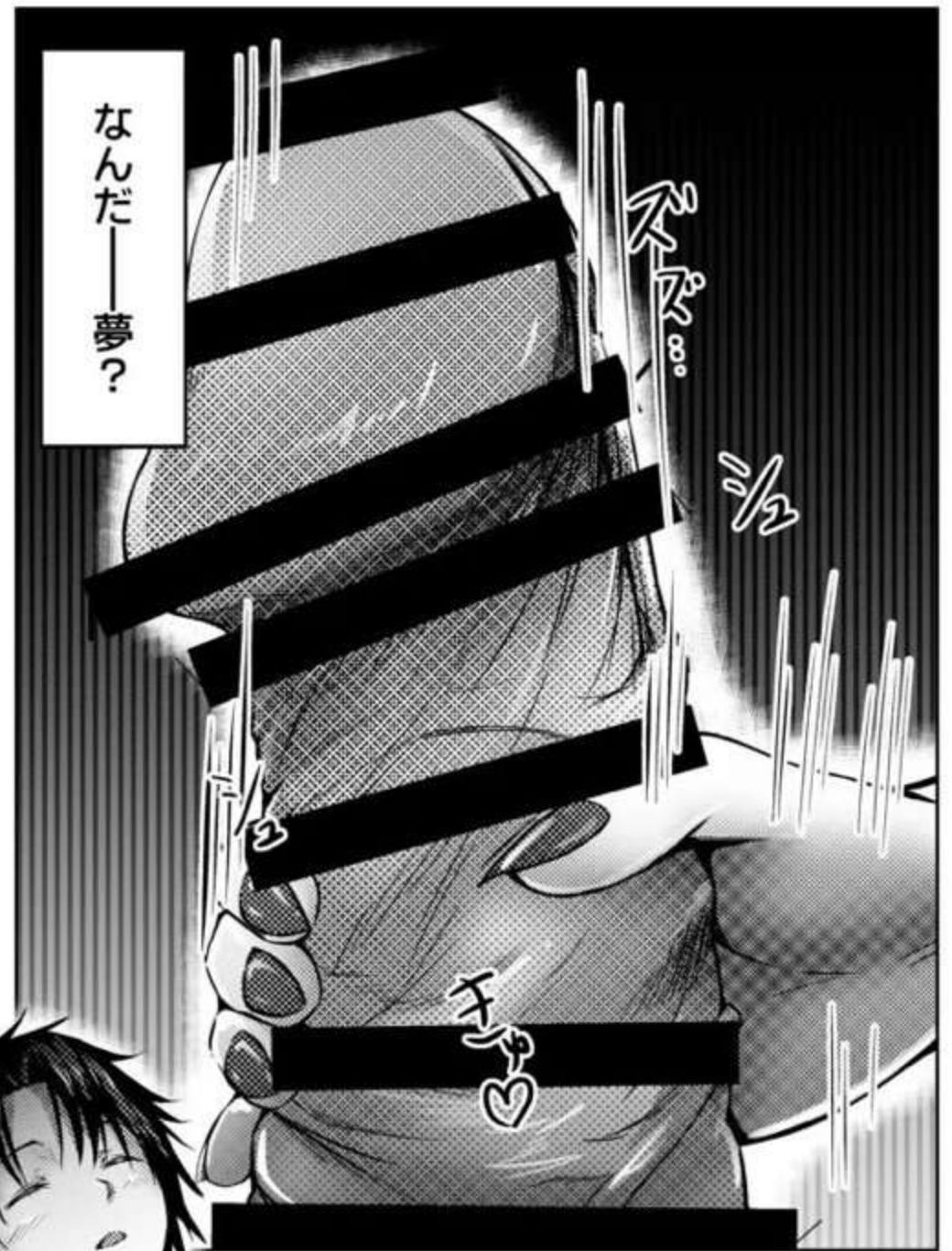
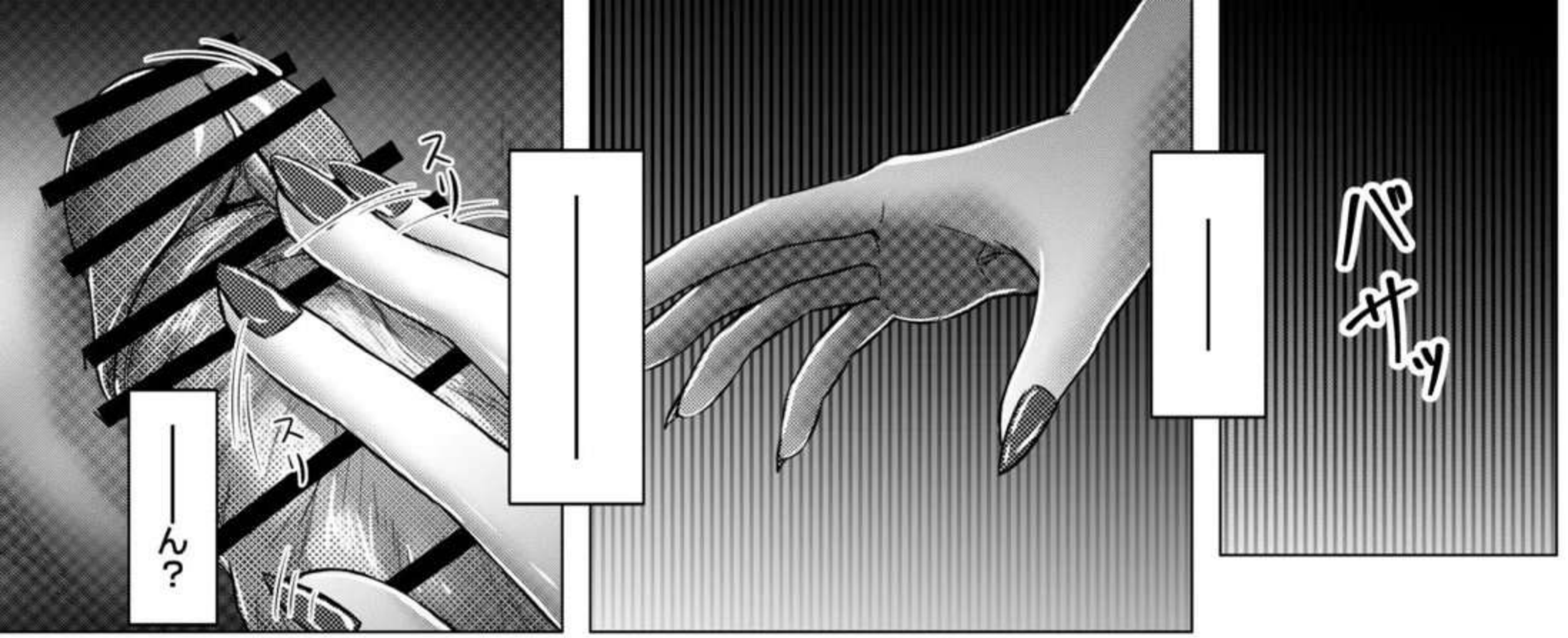
この世界は居心地が良い

ス……

俺もマシユもカルデアの人達も
今までの異常すぎたんだ
きつと、今は——
休息の時なんだと思う

——俺たちは元の世界に
帰る必要があるのだろうか？

幸せそうなマシユを
また悲しませたくないな





んッ

バーヴァン・シー!?



バーヴァン・シー
なにやってんだ!!



パーヴァン・シーなにを
したんだー体が

えっ
体がー動かない!?



おかしいな…

なにって…
は？

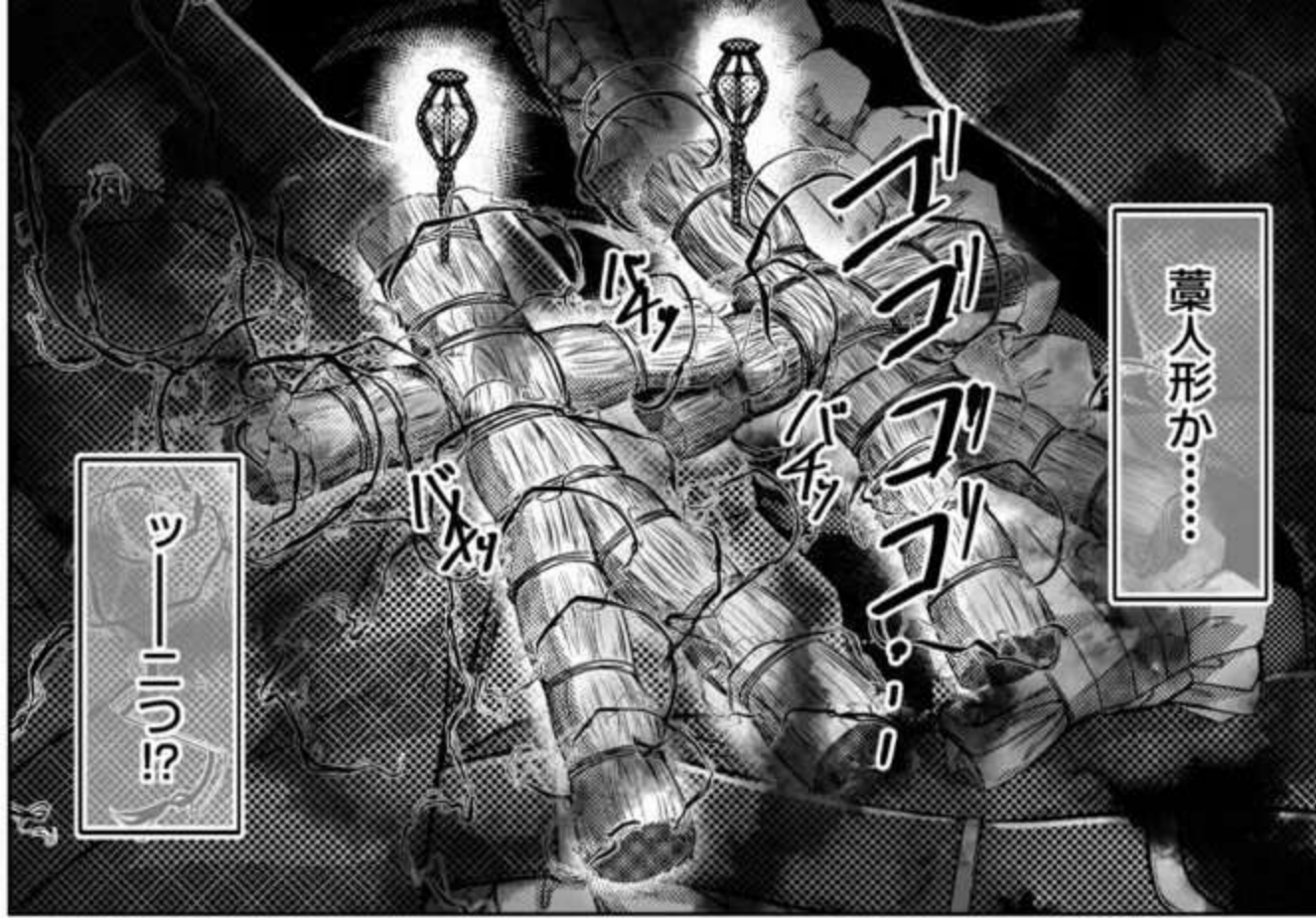


宝具って…



ま
令呪が使えない状態なら
いっか

宝具で呪縛^{しば}ってんのに
なんで私の許可なく喋れんだよ
キモっ



シューシュー

蠶人形か……



あれは――



ホッ……



……ただ寝てるだけ……か

――



――マシユ!!

バツ



これからすることに邪魔が入るのは野暮な話だろ？

安心しろ
マシユもお前と同じ呪いをかけてるだけだ
殺傷性はねーよ



ん？

なんだよ



ま、待ってくれ



クッ



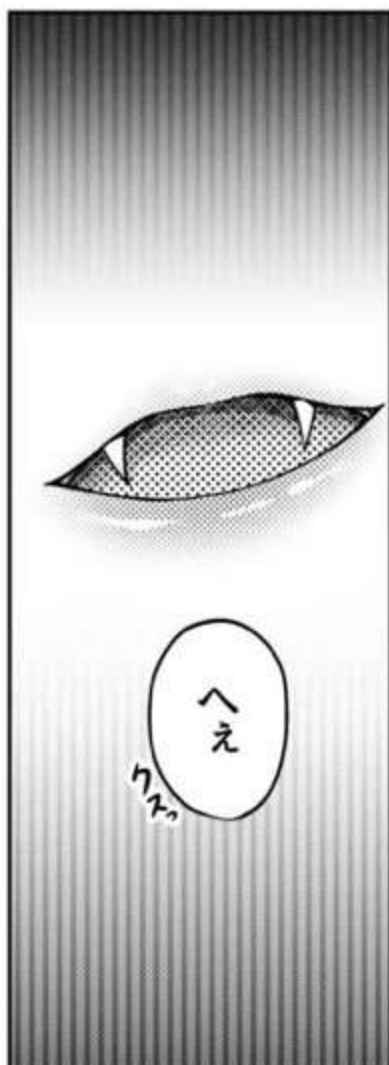
俺にはマシユが居るんだ



頼む

バーヴァン・シー
お願いだから

それはやめてくれ



へえ

クッ



マシユを裏切ること
はしたくない

……



前々からお前のそういう苦しむ姿を
観たいと思ってたんだよ

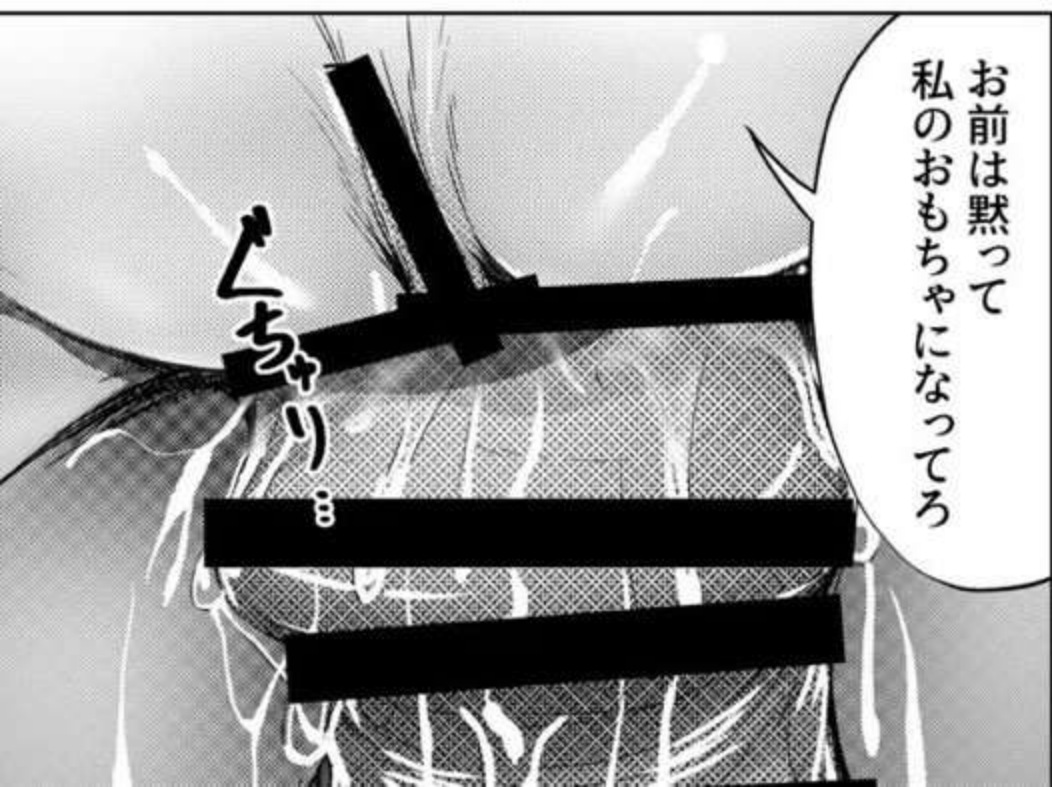
良いな...その顔つら



頼
ッ

バーヴァン・シー!!
やめてくれ!!

ッ!!



私が満足するまで付き合えよ
おもちゃ
私の「マスター」♡

理不尽だ!!

まあ
私がすぐにでも満足できたら
マシユが寝ている内に
帰ってやるよ



痛ッッ

なんだ—？





この感触——
 マシユと初めてした時にも
 マシユの膣内^{なか}にあった——

ま、待って!!
 バーヴァン・シー!!
 ダメだ!!



マシユの、やつ…
 よくこんな喜んで入れられるな…

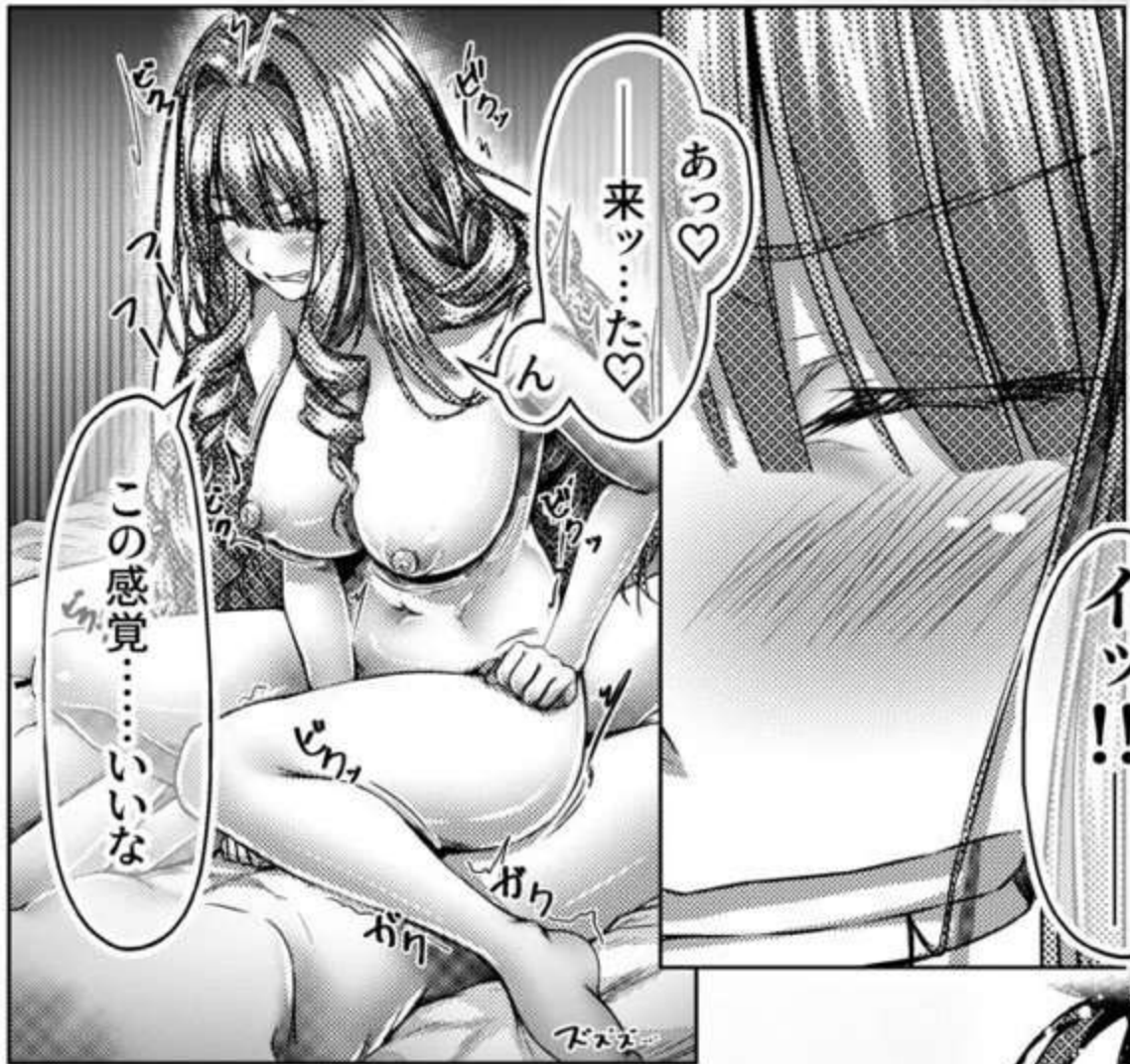
ここ、この後…は、たしか…

ああ……



俺にはマッシュがくるのじー

バーヴァン・シーとセックスしちまつてる



あ♡♡ 来ッ...た♡♡ん

この感覚...いいな



痛てーけど

たまに来るっ

イツ!!



だな...

イムン...



なるほどね

ハッ
マシユが時折「イク」って
喘いでいたのは
この感覚だな…

あは
いっ
ん



あ
あの生真面目で
物静かなマシユが
あんなに淫らなによる訳だ

納得した

ギシッ

ギシッ

ゴシッ

ギシッ
ギシッ

ゴシッ



イクの気持ちいい♡
んっ♡
良い♡

イクっ
んっ



バーヴァン・シー……

こいつ
ヴァンパイア
吸血鬼じゃなくて淫魔だろ
サキユバス



くっ……



くっそ

最悪だ

こっちが気持ちよくなってきた絶妙なタイミングで
絶頂して腰の動きが止まって刺激が落ち着いてしまう

射精けないもどかしさで
頭がおかしくなりそうだ

ギョッ

ギョッ

ギョッ

様子からして
バーヴァン・シーは狙って
しているわけじゃない

質が悪すぎる!!

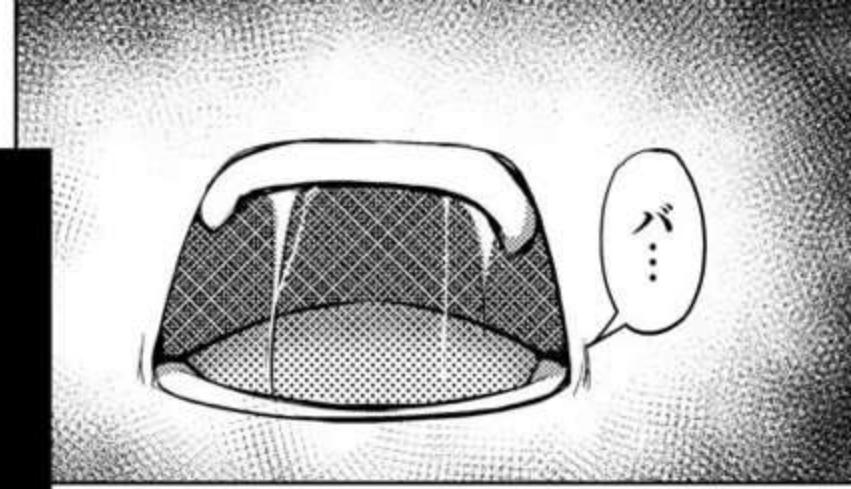
ギョッ

ギョッ

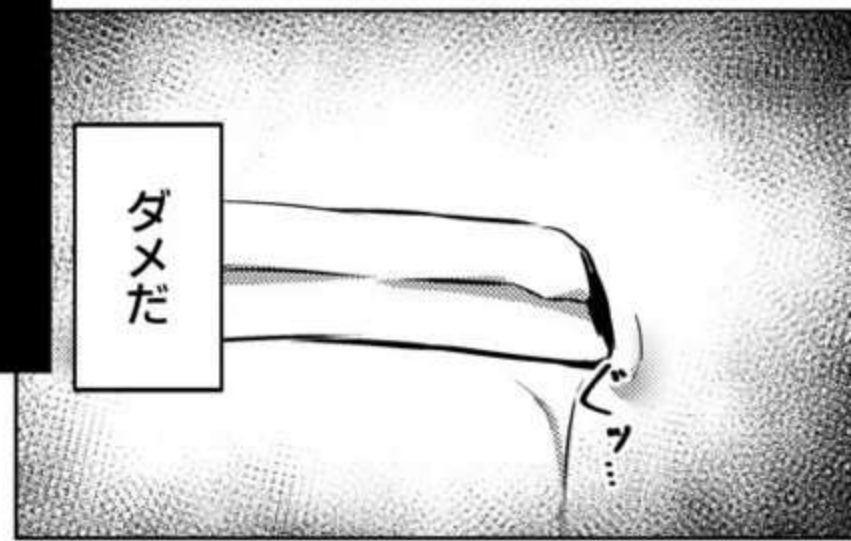


「バーヴァン・シー
俺もイきたい」

なんて言えないのに



バ...



ダメだ



俺にはマシユが居る——のに

く——



マシユを裏切る
訳には——

いかない——

のじ——

ズズズ...

ズプン



—あれ

気持ちいい

あー

—射精したい!!

ギシッ ギシッ ギシッ ギシッ ギシッ



—バーヴァン・シーって
こんな可愛かったっけ?

てか俺、もうバーヴァン・シーと
セックスしてるんだよな……
マシユを裏切るもなにも—



……
まあ……いいか

んっ
な、なんだよ……
急に中で大きくなりやがって



あ♡

むくっ



でも、毎晩マシユとマシユ
俺としては全然物足りない

バーヴァン・シーにとって
今回が初めてだから
この程度のセックスで
満足できるんだ……



ヤバっ
今までで一番のくるっ

セックスがもつと
気持ち良いものだって
教えたい



肉棒の大きさと硬さが
違うだけでこんなに
変わるもんなんだ♡

あは♡
なにこれすっ♡
気持ち良い♡

ああ……
バーヴァン・シーに教えたい















そりゃあ
さっきまでの
バーヴァン・シーが
していたのはセックス
じゃなくて
自慰行為だからね

本格的なセックスとなれば
男女共にかわるものだよ



そうだよ



なんだよ
さっきまでののは
セックスじゃないって？

本格的なセックスはお互いを想い愛して
初めて成立する行為だから



バーヴァン・シーには
本当のセックスを
知ってほしいな



え、偉そうに御託並べやがって
ほんとキモイ!!

そこまで言うならやってみろよ
さっきと変わらなかつたら
ぶっ殺すからな!!







これ
すごく気持ち良い...

中...すいすい出てる...
熱っ



ビュッ



バーヴァン・シー
次は四つん這いになってみてよ
こっちにおしりを向ける感じでさ

は、はあ...?



ポーン
ポーン



ジュポ...

ド



ギョッ

ズッ

ズッ

ギョッ...



四つん這いって
クソはずいんだけど…

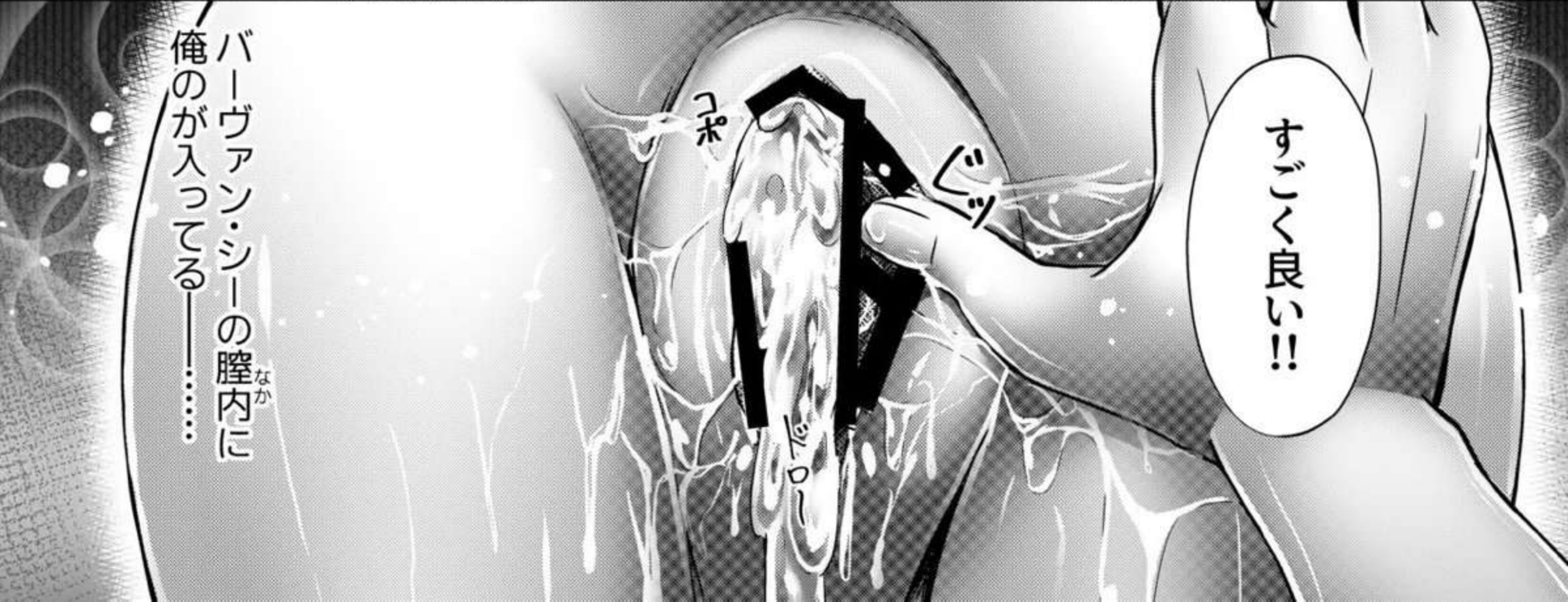
ツ
…これで良い？



あぁ

ひゅ
ひゅ

ドロ
ドロ



すげー良い!!

バーヴァン・シーの腔内なかに
俺が入ってる……

コホ

びゅ

ドロ
ドロ



私も...またッ

うん



二回目
射精よ



おあ

ビビビ



バーヴァン・シー
仰向けに寝て
ギョリック



わ、わかったから!!
そ、そこ触んな!!
いったばかりだから!!

ごめん
でも、バーヴァン・シーの
ココに俺が居るって思ったら
なんか嬉しくてね
あ、ライッてるわ



最後は
正常位でしょう
ギョリック

ほら
はやくしろよ

そろそろ終わりにしないと
マシユにバレる

…あ。ああ
そうだな…



キタっ♡









もし今後私になにかあったら――

てか、お前さ…
勝手に私の中に
出したよな
しかも大量に…
妊娠については、さすがに
この体についてお母様に
相談した時に教わってるからな



お前…
セックスしてる時は
まるで別人だな…

バーヴァン・シー
すごく良かったよ



ギョーッ…



その時は“^{覚悟しろ}責任とれ”よ
“私のマスター”♪



あ♡
おはようございます

先輩♡

昨夜は
お楽しみでしたね

ホ…

あ…

マシユ…







バーヴァン・シー!?

スー
スー

自分の部屋に帰らなかったのか……



マッシュ
いめんささこ

……

……

To Be Continued...

あとがき

どうも。Growthdoll です。

ここまで読んでいただき誠にありがとうございます。

本作は私にとって、漫画描くのが想定以上に大変だと学べた良い経験になりました。改めて、イラストと漫画とでは描き方がまるで違うんだなとこの実感が一番大きかった……。

当初、この同人誌は 100 ページを想定して仕上げようと思っていたのですが、製本の完成図や掲載する内容が具体的に見えてくると、考え無しにイラストを積めるだけだと本としてまとまりが無いなと思ったのと、本編の漫画の部分が約 50 ページに対して、100 ページを想定するとイラストの部分が同じく 50 ページ近く掲載しないといけなくなってしまう、一番見てほしい漫画の部分の主張が最悪無くなってしまふと判断し、今回の総ページ数となりました。

次回は、イラストはイラストのみの同人誌、漫画は漫画のみの同人誌と作り分けて頒布しようとして計画しています。その時はぜひ、またお手に取っていただけると幸いです。

いつか、バーヴァン・シーをメインヒロインにした聖杯戦争の物語が描きたいです。

——それでは、またいつかお会いしましょう。またね♪

奥付

■ タイトル

Fate/GO's Bavanshi Main Book

■ 著者名

growthdoll

■ 発行者

growthdoll

■ 連絡先

growthdoll.openbox1@gmail.com

■ 発行年月日

2024 / 07 / 19

■ 印刷所

株式会社グラフィック

X (Twitter)



pixiv





※ 無断転載、複製、AI学習素材としての使用などは硬く禁止しております。
ご理解とご協力をお願いします。

※ Gwaherddir yn llwyr atgynhyrchu, copïo, a defnyddio fel deunydd
dysgu AI.
Rydym yn gwerthfawrogi eich dealltwriaeth a'ch cydweithrediad.